

第 62 回技能五輪全国大会 冷凍空調技術職種
Q&A

Q1. 2024 年 2 月 16 日（木）に開催した職種連絡会の議事録（P3 の Q5 関連）にパネル蒸発器のフレアユニオンの取扱いについての質問に対し、「競技は外した状態で開始し、競技中に取り付けることを想定。」との回答があるが、62 回大会の課題図面 I-8 では「パネル蒸発器に⑭（フレアチーズ）、⑮（フレアエルボ）を取り付けた状態で配管施工する」と記載してある。作業方法が変更されたのか。

A1. そのとおりである。競技は外した状態で開始し、競技中に取り付けることを想定していたが、その後の課題作成段階で変更となったため、組み立て済みのパネル蒸発器に接続されたチーズやエルボを外して配管施工することは禁止する。

Q2. 部材 B（ゲージマニホールド固定用の全ねじ）を既設の穴に接続すると配管に接触する場合がある。（課題図面 I-14 参照）

A2. 配管への干渉を避ける対策を施すことを可とする。

例：「全ねじをオフセット状に加工する」、「全ねじに緩衝材を巻きつける」、「全ねじをさや管（塩化ビニル管等）に通した状態で使用する」、「コンデンシングユニットの配管を全ねじに干渉しないように加工する」、「既設の穴を拡大する」
なお、平座金は丸型以外（U 字型、C 型）を使用することも可とする。

Q3 キャピラリーチューブの加工方法

A3. 持参工具一覧表（競技課題 P6）に記載されている工具で加工すること。キャピラリーチューブカッターの持参及び使用は禁止する。